

平成 26 年 6 月 11 日

「JENESYS2.0」青少年交流—先端技術・ものづくり第 15 陣

(シンガポール大学生) における徳島大学との学校交流プログラム

2014 年 6 月 20 日に外務省 JENESYS2.0 事業で、シンガポールの大学生 25 名を受け入れます。本プログラム中の「学校交流」において、一日徳島大学工学部の「創生学習センター」でものづくりのデモンストレーションや実験の体験、日本人学生との意見交換、キャンパスツアー、文化体験(着物の歴史)などを実施します。

(報道概要)

本事業は、日本経済の再生に向けて、日本に対する潜在的な関心を増進させ、訪日外国人の増加を図ると共に、クール・ジャパンを含めた日本の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解を増進させることを目指しています。本事業参加青少年が帰国後 SNS などを活用し、積極的に日本の魅力について対外発信することが期待されています。対象国・地域はアジア及び北米となります。

本年度より、本事業の実施に四国地域が加わり、徳島大学が 4 月に四国地域の大学では初めて実施し、今回 2 度目の受け入れとなります。

日程：2014 年 6 月 20 日 (金)

場所： 徳島大学国際センター講義室 (日亜会館 2 階：新蔵町)
常三島キャンパス・工学部及び けやきホール

内容： 09:30 学長挨拶、JENESYS 学生代表挨拶
10:00 徳島大学紹介
10:15 JENESYS 学生 2 名によるお国紹介後、小グループに分かれて
日本人学生との意見交換
11:00 終了
11:15 常三島キャンパスへ移動、日本人学生によるキャンパスツアー
11:45 日本人学生と学食体験
13:00 工学部「創生学習センター」(工学部共通教育棟他)
各研究室でデモンストレーションや実験を体験。工学部学生と意見交換
15:45 「着物の歴史」講義及び体験 (常三島・けやきホール)
日本人学生及び地域住民からなる地域サポーターと共に

*使用言語：英語

本件に関しまして、取材の上報道いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先：

徳島大学国際センター 教授 大石 寧子

電話&Fax 088-656-9875

E-mail oishi@isc.tokushima-u.ac.jp